

平成28年熊本地震被害への対応について（最終報）

1 市社協職員の派遣について

市社協では、全社協からの派遣要請により、下記のとおり職員を派遣し熊本県内の災害ボランティアセンター運営支援および生活福祉資金貸付相談業務を行ってまいりましたが、この間のボランティア活動により、依頼されたニーズへの対応が概ね完了に近づいたことから7月21日をもって職員派遣を終了いたしました。

- ① 派遣日程 4月27日(水)～7月21日(木) (各人5日～7日間)
- ② 派遣先 熊本市災害ボランティアセンター等
- ③ 活動内容 災害ボランティアセンターの運営支援、生活福祉資金貸付相談業務
- ④ 派遣人数 19名

2 義援金について

京都市の取組にあわせて、市・区社協及び事業所に4月18日(月)から募金箱を設置し、市民への募集や市社協職員に対して協力を呼びかけ、6月27日に中間集計し、これまで集まった募金100万円を京都府共同募金会に届けました。

なお、募金については平成29年3月31日まで募集期間を延長して取り組めます。

3 その他の取組

(1) ボランティア支援金について

市社協では、京都市災害ボランティアセンター(※)とともに熊本市社協にボランティア支援金50万円を送金しました。

(2) 災害ボランティアの派遣について

京都市災害ボランティアセンターでは、活動に先立ち4月22日(金)～25日(月)に先遣隊を派遣して、情報収集等を行うとともに、熊本市災害ボランティアセンターへ延べ3回、計40名のボランティアを派遣し、がれきの撤去や家屋の片づけ等を行いました。

第1クール	4月29日(金)～5月3日(火)	10名
第2クール	5月7日(土)～5月11日(水)	10名
第3クール	5月13日(金)～5月16日(月)	20名

※ 京都市災害ボランティアセンターは、市社協、京都NPOセンター、京都市の三者で構成する常設のセンターで、福祉ボランティアセンターに事務局を置いています。

＝ 皆様の御協力ありがとうございました。＝